

令和7年度 英語科及びデジタル科実施状況について

(別紙2)

金沢市立長坂台小学校

①児童アンケート

(1)英語科(小学校5年生:令和8年1月実施) (%)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答
問1	英語科の勉強が好きだ。	42.0	47.0	9.0	2.0	0
問2	英語科の勉強は大切だ。	79.0	17.0	4.0	0.0	0
問3	英語科の授業の内容が分かる。	60.0	34.0	4.0	2.0	0.0
問4	先生や友達に英語で質問することができる。	25.0	62.0	11.0	1.0	0.0
問5	先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる。	19.0	62.0	15.0	4.0	0.0
問6	アルファベットの大文字が書ける。	74.0	25.0	2.0	0.0	0.0
問7	アルファベットの小文字が書ける。	74.0	19.0	8.0	0.0	0.0
問8	教科書やピクチャーディクショナリーの単語や英文を書き写すことができる。	79.0	17.0	4.0	0.0	0.0
問9	教科書の単語や英文を読むことができる。	47.0	49.0	2.0	2.0	0.0

(2)デジタル科(小学校1～6年生:令和8年3月実施)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらとも言えない	どちらかと言えば そう思う	そう思わない
問1	自分やみんなのことを考えてICTを使うことができる。	63.6	25.3	10.2	0.7	0.0
問2	生活の中で上手にICTを使うことができる。	58.2	24.1	14.6	2.4	0.5
問3	深く広く学習するためにICTを使うことができる。	57.2	25.3	14.9	2.4	0.0

②指導改善の具体策

【英語科】
・英語に慣れ親しみながら、確実に力を身に付けことができるように、意欲を喚起する課題設定や目的をもったコミュニケーションの活動を取り入れていく。
・児童が学んだ英語表現の活用場面を さらに広げられるようなタイミングで外国の方との交流の設定を行っていく。
【デジタル科】
・プログラミング学習のロボットアイデアコンテストの発表を学級だけでなく、学年全体や他学年に広げることで、ICTを使ったプレゼン力を高めるとともに、生活に役立つプログラミングのよさを多くの児童が実感できるようにする。

③学校関係者評価

・英語科の勉強が大切だと考える児童の割合は高いが、英語で質問したり、答えたりすることの肯定的な回答の割合はやや低い。使える英語を楽しく学べるような授業を目指してほしい。
・生成AIの利活用が始まったので、デジタル・シティズンシップの教育は一層重要になってくる。これからの時代を生きる子どもたちが生成AIとうまく付き合っていけるように、指導してほしい。